

# 「公共建築の日」及び「公共建築月間」イベント 巡回建築パネル展

公共建築は、人々の生活に密接な関わりを持ち、地域の活性化、生活・文化水準の向上、街並み・景観の形成等を図るうえでも重要な役割を担っており、その整備・運営には、行政機関や関連団体はもとより地域の皆さまのご理解やご協力が不可欠なものであると考えております。

このような考えのもと、広く一般の方々に公共建築の理解を深めて頂くために、毎年11月11日を「**公共建築の日**」、11月を「**公共建築月間**」とし、これらの期間を中心に行政機関や関連団体等により、さまざまなイベントが実施されています。

この「巡回建築パネル展」は、建築の事業に関連する5団体が主催し、公共建築の整備等を担っている行政機関が共催しているイベントです。関連団体の役割等について、また、各行政機関が行っている公共建築関連の業務や施策への取り組み等について具体的な事例をパネルにして紹介をしています。

このパネル展が皆様にとって、公共建築を広く知っていただく良い機会になりましたなら幸いです。

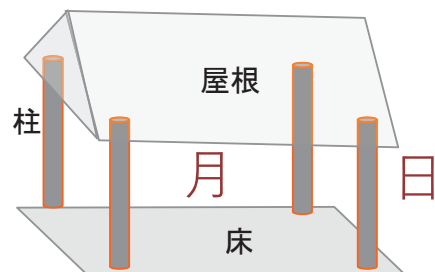
## 「公共建築の日」及び「公共建築月間」とは？

建築の基本的な構造を象徴する4本の柱のイメージと、国会議事堂の完成（昭和11年11月）などから

11月11日が「**公共建築の日**」となりました。

そして、公共建築の日をふくむ

11月を「**公共建築月間**」と呼びます。



主催：「**公共建築の日**」及び「**公共建築月間**」関連イベント実行委員会

(50音順)

【構成機関：（一社）建築設備技術者協会、（一社）公共建築協会、  
（公社）日本建築家協会、（一社）日本建築構造技術者協会、（公社）日本建築積算協会】

共催：「**公共建築の日**」及び「**公共建築月間**」東北地方協力支援会議

【構成機関：東北地方整備局、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、仙台市】